

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 22 日 (20 : 00 ~ 20 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	3 人	2 人	8 人

前回の改善計画
・最初の契約の時点で「わたしを知るシート」を管理者・CMが作成し、職員間で情報を共有できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
契約だけで時間を取ってしまい、家族に聞くまでには至らなかったが、ミーティングで各職員からの情報やご家族・ご本人からの意見はシートを使って共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	利用者の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	5	3	0	8
②	ミーティングにおいて、かかわりの初期の目標を共有できていますか?	0	4	3	1	8
③	利用者がまだなれていない時期に、訪問や通いで、声掛けや気遣いができていますか?	0	7	1	0	8
④	初期の目標を念頭においたケアができていますか?	0	5	3	0	8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・初期の利用時に、細目に声を掛けたり、様子を見る支援は行えている
・スタッフ間で声掛けをしてスタッフ全員が同じ支援を出来るよう努力している。
・新規ご利用者に歩み寄り、相手の事を知るように努力している。
・会話して、情報を引き出している。
・知りうる情報は申し送り帳を活用し、情報発信をしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・なかなか情報が埋まっていない部分がある。(共有できていない所がある)
・利用開始してみないと分からない点が多い。
・ご利用者間で差がある。
・「わたしを知るシート」は利用開始してしばらく経過してからの作成になっており、初期支援に繋がっていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
最初の契約の時点で C-1-2 「わたしを知るシート」をご家族に記入してもらい、申し送りノートに挟み、各自で確認し、ミーティングで共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 22 日 (20 : 00～20 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	5 人	人	7 人

前回の改善計画
・ミーティング内でのカンファレンス時にご利用者の希望・目標を職員全員が把握し、実現できるようにしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
・スタッフ個々が目標を確認できていないが、ご利用者個々の担当者は経過記録を作成しており、目標を把握している。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	4	4	0	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	4	3	1	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	2	5	1	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	4	2	2	8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・関わった内容はよくミーティングで出ていると思う。
・ケアプラン更新するタイミングの方について、ミーティングで確認が行えている。
・実現する為努力しているスタッフがいる
・スタッフからの提案もしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご利用者の「～したい」をあまり分かっていない。
・全員は把握できていない。
・利用年数が長い方については、目標が継続になっていることが多い。
・目標を確認していないスタッフが多い。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
全スタッフが全てのご利用者の目標を把握するために、介護計画見直しのご利用者の目標をミーティング時に発表し、確認する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 22 日 (20 : 00～20 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	4 人	0 人	6 人

前回の改善計画	・作成したセンター方式シート B-3 をしばらく申し送りシートに挟んでおき、職員全員が目を通すようにする。(個人が知っている情報は付け加える。)
前回の改善計画に対する取組み結果	アセスメントやライフサポートプラン②に記載しており B-3 シートの使用は少なかった。またご利用者の情報に関しては申し送りノートに記載しているが、誰がどこまで目を通したのか分からず課題となっている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	0	7	1	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0	8	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5	2	1	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	6	2	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	6	2	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の思いに個々に気付き、声に上げ、共有しようとしている。 ・ご本人の言葉から「以前の暮らし方」を確認し、自分で伝えられている方についてはまずまず意向が捉えられている。 ・本人の立場になって支援しようとしている。 ・本人に合わせてケアができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・以前の暮らしがあまり分からない。 ・センター方式 B-3 についてはご利用者によって出来ていたり、出来ていなかったりバラつきがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
全スタッフが全てのご利用者の情報を把握するために、介護計画見直しのご利用者の暮らし方をミーティング時に発表し、確認する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 22 日 (20 : 00~20 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	1 人	5 人	0 人	6 人

前回の改善計画	・まずはご利用者の 24 時間の生活をライフサポートプラン等を活用し理解していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員の理解には差があり、全く活用できなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	3	5	0	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	3	4	1	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3	4	1	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	3	4	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用の長いご利用者は地域との関係が切れないように団地掃除や、敬老の見回り等に合わせた支援を行っている。 ・会話を多く持つようにして理解、支援している。 ・地域の掃除に参加できるように毎月の支援が出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所以外でどのように過ごしているか把握していない。 ・関わりの少ない方へは支援出来ていない。 ・利用開始時に地域の方との関係が持っていない方について新たな関係が作れるような取り組みがおこなえていない。 ・ライフサポートプランが何か分かっていないスタッフもいるのではないか。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
管理者や、CMがご利用者からサインをいただいているライフサポートプランにスタッフも関わってもらい、どういうものなのか、確認するようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 22 日 (20 : 00~20 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	4 人	2 人	0 人	6 人

前回の改善計画
・ご利用者・ご家族とカンファレンスを管理者・CM・職員と定期的を開催し、現状のサービスからの変更が必要ないか確認していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
現状が変化のご利用者や新規のご利用者に関しては、定期的カンファレンスを行うことが出来、それに職員も参加する事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	2	4	2	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	0	7	1	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	0	7	1	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	4	4	0	8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・季節や状態・ニーズに合わせて柔軟にスタッフ同士声を掛けあい支援を変更する事が出来た。
・食事について買い物支援だけでなく、配食サービスも活用し、食事と見守りを行ってもらえる人を増やしている。
・気付いた事をスタッフ間で共有している。
・通い・訪問・泊まりと適切に対応している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の資源を使う事が出来ていない。(分かっていない)
・通い支援を行う事でニーズに対応しているケースがあり、自宅にて自分の力を活かして生活出来ていない所がある。
・ニーズに応じて通いの人数が多くなりすぎる事もあった。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
独居のご利用者がどうすれば自宅で過ごすことができるか、普段の会話の中でご本人にニーズを確認していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 22 日 (20 : 00~20 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 人	3 人	2 人	6 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・職員が運営推進会議に参加できるよう、シフトを組むようにする。・地域のお接待に引き続き参加し、つむぎとして出来る事を模索する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・人数の関係もあり、職員が参加する事は出来なかった。・お接待に参加はしているが、参加だけになっている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	2	4	2	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	1	3	4	8
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	5	1	2	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	3	2	3	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・お接待にはほぼ毎月参加できるようになった。(他事業所が参加する架け橋にもなっている。)・スタッフの子供が来ることにより、楽しみにしているご利用者がいる。・お接待に参加したり、みならの学生が訪問したりしてくれている。・みならの方や法人内の事業所と連携を行う事で、イベントの機会が時々持てている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ご利用者の状態によって連携が図れている方とそうでない方がいる。・会議に全員が参加していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・職員が運営推進会議をフロアで開催する。・和気事業所のご利用者とも連携を図り、イベントの機会を作る。・お接待の時にかわら版を持って行き、つむぎであると知って頂く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 22 日 (20 : 00~20 : 30)

7. 運営

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	1 人	1 人	6 人

前回の改善計画	・法人内で事業所の事を知る (あり方を含めて) 研修を企画し参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	新人研修があり、それに参加する事で事業所の事を知る事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	4	3	1	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	7	1	0	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	1	2	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	1	5	2	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職員としての意見は活発に出ている。 ・ご利用者や家族からの意見・苦情はすぐに伝える事は出来ている。 ・研修に参加している。 ・意見・苦情に対してスタッフですぐ話し合い、取り組んでいる。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域との取り組み	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・かわら版の配布をご利用者やスタッフが行い、顔なじみとなり地域と関わって行けるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 22 日 (20 : 00~20 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 人	4 人	1 人	6 人

前回の改善計画 ・細目にヒヤリハットを残し、情報を共有して行く。
前回の改善計画に対する取組み結果 最初だけになり、細目に残すことはできなかったが、申し送りノートに記載する意識が付いた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	0	6	1	1	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	5	2	1	8
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	4	3	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	2	4	2	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・研修への参加 ・スタッフ間での情報の共有 ・スキルアップのため、研修に参加する事が出来た。 ・ケアの質委員が様々な方法で個々のリスクをスタッフに知ってもらい取り組みをしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ヒヤリハットがなかなか出ない。 ・地域の事に参加していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ミーティング時の勉強会をスタッフ持ち回りにし、スキルアップの機会にする。 ・ヒヤリハットに関しては、今後も申し送りノートに記載し、色分けで分かるようにしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 22 日 (20 : 00~20 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	2 人	0 人	6 人

前回の改善計画	・引き続き研修に参加し、不適切な支援は職員間で確認し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティング時に虐待と身体拘束、不適切な支援について研修を行ったが、職員間で確認し合う場面は作れなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 身体拘束をしていない	6	2	0	0	8
② 虐待は行われていない	4	4	0	0	8
③ プライバシーが守られている	1	5	2	0	8
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	2	2	0	3	7
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	2	6	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・相手の立場になって考える。 ・ご利用者のプライバシーは守っていると思う。 ・研修への参加は増えている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・虐待ではないが、管理しようとするところがあったのではないかな。 ・成年後見制度の活用が出来ていない。 ・トイレ誘導時、大きな声で不適切な言葉を使ってしまう。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ミーティング時に不適切な言葉を使っていないか、確認し合う。(具体的にいつ・どんな場面で不適切な言葉があったか、また適切な言葉についても確認し合う。)	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 クロス・サービス	代表者	岡部 純二	法人・ 事業所 の特徴	事業所のフロア内から庭が良く見え、近くの畑の方から気軽に声を掛けて頂いたり農作業を教えて頂いたりしている。ご本人の思い・願いにあわせて実現できるよう働きかけている。ご家族と相談し「通い」「泊り」「訪問」と柔軟に対応している。地域の他の事業所の方々と話し合い、協力体制を取っている。
事業所名	小規模多機能ホーム つむぎ	管理者	白石 真貴子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	2人	0人	0人	1人	1人	2人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議で1つ1つ説明しながら具体的に取組みを伝え、皆さんと一緒に確認して行く。 	<ul style="list-style-type: none"> 1つ1つ説明しながら、取組みを伝える事が出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> 説明に来てくれて、熱心に取り組まれていると感じている 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き運営推進会議で1つ1つの項目を説明し具体的な取組みを伝えていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の方から近隣の方に挨拶を交わし、声を掛けていく。 ご利用者のご家族に確認した上で、事業所のかわら版を回覧板に載せ、事業所を知って頂く。 	<ul style="list-style-type: none"> 隣の畑の方など、事業所の方から声を掛ける事が出来た。 回覧板にかわら版を載せる事は出来なかったが、近所のお店などにかわら版を置かせて頂く事は出来た 	<ul style="list-style-type: none"> かわら版の地図が分かりづらい。入り組んだところなので矢印や印をつけてもいいのではないかな 	<ul style="list-style-type: none"> かわら版の地図を分かりやすいように手を加えていく。 近所のお店でかわら版を置かせて頂ける所を増やしていく。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者のご家族に確認した上で、事業所のかわら版を回覧板に載せ、事業所を知って頂く。 防災の取組みを通して、近隣の福祉事業所との連携を図っていく。 民生委員と情報交換をしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 回覧板にかわら版を載せる事は出来なかったが、近所のお店などにかわら版を置かせて頂く事は出来た。 防災士を通じて、連携を図っていく事は出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> つむぎの事を聞かれる事減っている。認知度が上がってきているのではと感じる。 毎月10日に民生委員の定例会がある。サービス説明に来てもいいのでは 	<ul style="list-style-type: none"> 近所のお店でかわら版を置かせて頂ける所を増やしていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 事業所のご利用者の事例を匿名で上げ、地域の方とご利用者の暮らしについて話し合いが出来るように取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 事例を上げ、話し合う事は出来なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域会議は毎月されている。つむぎには事例が無い。ご近所の心配な方については、本人と会えないと分からないのではないかな。心配の内容も立場によって異なるのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> 事故報告やヒヤリハットの報告を通じてご利用者の事例を伝えていく。

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・和気つむぎ会で定期的に地域の清掃を行う。 ・かわら版につむぎの場所を掲載する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回のペースではあったが、定期的に地域清掃は行う事が出来た。 ・かわら版につむぎの場所を掲載する事が出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練を運営推進会議でしている所があり、地域の方も参加出来ていいと思った。 ・地域の心配な方については、まだ介護保険に繋がる人は良くて、繋がるまでに時間もかかる。本人や家族の気持ちもあるのでは。町内のつながりを敢えて取らない方もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議と同日に避難訓練を行う時を儲け参加していただくようにする。 ・和気つむぎ会での地域清掃は引き続き行っていく。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災士や運営推進会議・かわら版等を通して、地域の方に避難訓練の参加を声掛けていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・かわら版に避難訓練のお知らせを載せる事が出来なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	<ul style="list-style-type: none"> ・かわら版に避難訓練のお知らせを載せる。 ・運営推進会議の時に行い、参加していただく。